有料版

パソコン基礎小冊子（Windows 編）

この度は、パソコン基礎小冊子（入力編）をご購入いただきありがとうございます。このレポートはメールマガジン「これならわかる！初級者からの新パソコン学習法」（これならわかる！しくみで学ぶ Windows 基礎・応用の前身）より、Vol.32 から Vol.57 までの内容をレポートとして再校正したものです。

お陰お持ちまして、現在では 1,500 名以上の方にご購読いただけるようになりました。今後もお役に立てる内容をお届けしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成 17 年 8 月 1 日

クリックアート　パソコンスクール

代表　羽根田 雅幸

パソコン基礎（Windows 編）　目次

◆　本編：Windows 基礎・応用編（No.1）

―――
■　パソコンを自分の好みに変える
―――

●カスタマイズ＝好みに合わせて変更すること。

パソコンはいろいろなところを自分の好みに変えることができます。

こういったことを”パソコンをカスタマイズする”とか言います。

一番よく使われているのが、パソコンの画面の変更でしょうか。

写真や絵、キャラクターなどに変更しているかたも多いのでは・・・

はじめての方もいらっしゃると思いますので、ちょっと変更方法を紹介
しますと。

１．パソコンの画面（デスクトップ）で右クリック

２．右クリックして出てきたメニューの「プロパティ」をクリック

３．表示される「画面のプロパティ」の中で「デスクトップ」を選択
　　※Windows98/Meでは「背景」を選択

４．背景の中をから、そのパソコンの中にある写真やイラストを選択
　　※Windows98/Meでは「壁紙」の中から
５．「ＯＫ」ボタンを押すと選択した写真（イラスト）が画面に表示される

どうですか！
画面のカスタマイズができたでしょうか？

●インターネットを使うともっと簡単に画面（背景）をカスタマイズできる

クリスマス関連の画面にしてみましょう(^^)v

http://www.eiji.net/plus/x2004/index.html
　　↑
　ここをクリック

さぁ、お気に入りの写真はありますか？

１．気に入った写真がありましたら、その写真の下の数字をクリック
　　※通常は 1024×768 で良いでしょう。画面が大きな方は 1280×768 を

２．拡大した写真が出てきますので、写真を右クリック

３．出てきたメニューの「背景に設定」をクリックすると・・・
　　※Windows98/Meでは「壁紙に設定」をクリック

これだけで画面（背景）を変える事ができるんですね。

ここなども参考にしてみて下さい
　　↓
http://www.dogubako.com/wallpaper/xmas/

また、Yahooなどで「壁紙」で検索するとたくさんの壁紙サイトが出てきますよ。

パソコンの画面を変えるだけで随分と気分転換にもなりますね。

元に戻すときは、最初の説明の操作（パソコンの画面を右クリック）を行って、「画面のプロパティ」の「背景」から元の絵を選択して「ＯＫ」ボタンを押して下さい。

◆　本編：Windows 基礎・応用編（No.2）

―――――――――――――――――――――――――――――――――
■　ショートカットアイコンとは
―――――――――――――――――――――――――――――――――

●ショートカットアイコン　＝　略すと「近道のアイコン（絵）」となりますが

パソコンの画面（デスクトップ）には、いろいろなアイコン（絵）がありますよね。

マイコンピュータだとかマイドキュメントだとかゴミ箱だとか・・・

こう言ったアイコンには２種類あって、ひとつは本物、もうひとつは偽物があるんです。

えぇ！本物と偽物？

みなさんのパソコンのアイコンをよ～く見てみて下さい。

左下に矢印が付いているアイコンと付いてないアイコンがありますか？
※パソコンによっては矢印が付いているアイコンが無い方もいらっしゃる
　かもしれません。

矢印が付いていないアイコンは本物で「アイコン」と呼び

矢印が付いているアイコンは偽物で、「ショートカットアイコン」と呼んでいます。

本物、偽物の意味については後でご説明しますね。

●では、このアイコンっていったい何のためにあるのでしょう・・・

通常パソコンの中にあるソフトを使うためには、スタートボタンからプログラム（WindwsXP の場合はすべてのプログラム）とたどって行くと、そのパソコンに入っているソフトの一覧メニューが出てきて、その中から使いたいソフトをクリックしてソフトを起動するようになっているわけですね。

あなたが仕事をするときに、使う道具を棚や引き出しから取り出してくるのと同じです。

でも、よく使うものはいちいち棚や引き出しにしまっておかずに、すぐ使えるように机の上に置いておいたりしませんか？

デスクトップ（机の上）のアイコンがまさしくそれなのですね。

いちいち「スタート」→「プログラム」から探していくよりも、よく使うもの（ソフト）はデスクトップからすぐに使えれば便利ですものね。

このアイコンの種類や数はメーカーや機種によって購入時で異なりますが、　自分でカスタマイズ（好みに合わせて変更）することだってできるのです。

―――――――――――――――――――――――――――――――――

■　デスクトップにアイコンを置いてみよう

―――――――――――――――――――――――――――――――――

では、あなたのパソコンの中にあるソフトをデスクトップから使えるようにアイコンをデスクトップに置いてみましょう。

ここでは、みなさんのパソコンにある「ペイント」というソフトを例に解説していきます。
※ペイントがない方は、他のソフトでも作成方法は同じですよ。

１．スタートボタンからプログラム（WindwsXP の場合はすべてのプログラム）→アクセサリ→ペイントとたどります。

※クリックはしないで下さいね。ペイントが起動してしまいますので！
※クリックしてしまった方は、ペイントを終了して再度スタートから。

２．ペイントが青く選択されている状態で「右クリック」します。

３．右クリックしたメニューから「コピー」をクリックします。

４．表示されているメニュー以外の場所（デスクトップの何もないところ）
　　をクリックして、メニューの表示を解除して下さい。

５．デスクトップの何もないところを「右クリック」します。
　　※アイコンなど何もないところです。

６．右クリックしたメニューから「貼り付け」をクリックすると・・・

　　ペイントのアイコンができましたでしょうか？

――――――――――――――――――――――――――――――――

■　本物と偽物？

――――――――――――――――――――――――――――――――

先ほど作成したペイントのアイコンをよ～く見てみると、左下に矢印が付いていますよね。

ということは、このアイコンは「ショートカットアイコン」という偽物のアイコンということになるわけです。

実は、このショートカットアイコン（近道アイコン）は、その名の通り、近道をするためのアイコンであって、本当にペイントというソフトがデスクトップに置かれているわけではないのです。

その証拠に、このショートカットアイコンを削除（ゴミ箱に捨てる）してもデスクトップからすぐに使えなくなるだけで、今までどおり「スタート」ボタンからは起動することができます。

ということは、今まで使ったこともない訳のわからないショートカットアイコンも、デスクトップから消しても本物がなくなるわけではないので、逆にパソコンの画面をスッキリ整理することもできますね。

●但し、注意して下さい。

消すことができるのは矢印が付いている「ショートカットアイコン」だけです

矢印が付いていないアイコンは本物なのです。

ですので、それをゴミ箱へ捨てたりすると本物が消されてしまうことになるので、注意して下さい。

試しにとか冗談でも絶対にやらないで下さいね。

◆　本編：Windows 基礎・応用編（No.3）

■　カスタマイズの大元とは？

●コントロールパネル

コントロールパネルというのをご存知でしょうか？

Windows95/98/Me の場合は「マイコンピュータ」の中（開く）
または、「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」

WindowsXP の場合は「スタート」→「コントロールパネル」

前々回パソコンの画面（背景）を右クリックを使ってプロパティを表示する
方法をご紹介しましたが、本来右クリックは近道（ショートカットメニュー）
をするために使うんでしたよね。

※初めての方は、バックナンバーの Vol.010 を参考にして下さい。

では、右クリックを使わずにパソコンの画面（背景）を変える方法は？

Vol.010 でもご説明させていただいたように、コントロールパネルの中の
「画面」から同じ操作ができるんでしたね。

ということは、このコントロールパネルとは、その名のとおりパソコンを
コントロール（操作）する道具をパネル表示（一覧に）してあるところな
のですね。

―――――――――――――――――――――――――――――――――

■　マウスをカスタマイズする

―――――――――――――――――――――――――――――――――

●コントロールパネルでマウスの設定を変えてみましょう

いつも使っているマウスですが、ダブルクリックがなかなか思うようにいかなかったり、マウスポインタ（矢印）が見にくかったり、ということはないですか？

では、コントロールパネルの中のマウスを出してみましょう。

Windows95/98/Me の場合は
「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「マウス」

WindowsXP の場合は
「スタート」→「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「マウス」

では、マウスを開いて（ダブルクリックまたはクリックして）みましょう
※パソコンによって開き方に違いがあります。
　はじめての方は Vol.002 の「編集後記」を参考にて下さいね。

マウスのプロパティが表示されましたか？

ここはその名のとおり、マウスのプロパティ（詳細）で、マウスに関するさまざまな機能を設定してあるところです。
※マウスのプロパティの画面や項目等は、パソコンのメーカーや Windows の
　違いにより異なる場合があります。

いろいろな項目がありますが、「ボタン」の中に「ダブルクリック」または「ダブルクリックの速度」と書いてあるところがありますでしょうか？

そこに「遅い（遅く)」「早い（早く)」なんてところ・・・

そうです、ここでダブルクリックの速さを調整できるんですね。

ダブルクリックが苦手な方は、「遅い」にされると使いやすくなりますよ。

また、左右のボタンを入れ替えることもできますので、左利きの方は無理に
そのまま使わずに、左右の機能を反対にすると使いやすくなると思いますよ。

その他にも、「ポインタ」の中に「デザイン」という項目があります。

通常は「なし」となっているのですが、右の▼ボタンを押すと一覧がでます
ので、例えばその中から「Windows スタンダード（特大のフォント）」を
選んで、「適用」ボタンを押すと、マウスポインタが大きくなり、見やすく
なりますね。

再び「なし」に戻して「適用」ボタンを押すと、最初の状態に戻ります。

最後に「ＯＫ」ボタンを押すと、設定が完了します。

尚、設定後に元に戻したい場合は、いつでも「マウスのプロパティ」より行
えますので、常に「コントロールパネル」を出せるようにしておきましょう

本日は、マウスを例にご説明しましたが、本題は「コントロールパネル」に
ついてですので、次号もこの「コントロールパネル」略して「コンパネ」に
ついてご紹介していきます。

注）コントロールパネルはパソコン（Windows）の基本的な設定を管理する
ところですので、分からない項目などはそのままにしておいて下さい。

今回ご紹介したマウス以外の設定やまだご紹介していない機能につい
てのカスタマイズは、ご自分の判断にて行って下さいね。

◆　本編：Windows 基礎・応用編（No.4）

――

■　この時期多いトラブルは？

――

さて、見出しの「この時期多いトラブル？」とは一体何でしょうか？

いろいろなトラブルはありますが、やっぱりこの時期は”年賀状”ですね。

ただ、今回は年賀状の作り方ではなく、プリンターについてのお話をさせていただきます。

さて、あなたはプリンターを年にどれくらい使っていますか？

・ほぼ毎日
・週に１・２回
・年に数回

中には”年賀状のときだけ”なんて方も多いのではないでしょうか(^^;

使う回数が多ければ多いほど、故障やトラブルに遭うことが多いように思いますが、意外と逆なんですよね。

こういったトラブル経験をお持ちの方はいらっしゃいませんか？

実例１）

・パソコンとプリンターを買いました。

・パソコンはいろいろと触ってみたりしましたが、印刷はまだです。

・年賀状の時期になったので、初めて印刷を試してみたら・・・

・なんと、まだ一度も使っていない新品なのに、印刷ができない？？？
　または、去年は印刷できたのに今年は印刷ができない？？？など・・

答え＝これは、逆に一度も使っていないから起こるトラブルですね。
　　　ボールペンを例にとると、いつも使っているボールペンはよく書けます
　　　よね。でも、いつ買ったかわからないけれどインクもたくさん入ってて
　　　まだ使っていないようなものだったりすると意外と書けなかったり。

　　　これってペン先やインクが固まっていたりするんですよね。

実例２）

・久しぶりにプリンターの電源を入れたら、いきなり印刷が始まった(ToT)

・以前のものが印刷されて出てくる(>_<)

・わけのわからない文字や記号が印刷される(一一;)

答え＝これは、以前印刷をされている途中でプリンターの電源を切られたり、
　　　紙切れやインク切れのまま、プリンターやパソコンの電源を切られた
　　　ことが原因でよく起こります。

　　　よくあるのが、年賀状を印刷するときに宛名の印刷を一度に行ってしま
　　　ったときなど、紙切れや途中で印刷をやめたいなどで、設定した部数の
　　　印刷が済まないうちにプリンターやパソコンの電源を切ってしまう。

　　　でもこれって意外とよくやってしまうんですよね。（^_^;）

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――
■　トラブル対処法
―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

●プリンターの設定とメンテナンス

プリンタの設定やメンテナンスも「コントロールパネル」で行うんです

Windows95/98/Me の場合は
「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「プリンタ」

WindowsXP の場合は
「スタート」→「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタと FAX」

ここに表示されているプリンターがあなたのパソコンで使える（設定されている）ものですね。

みなさんのパソコンには各メーカ、各種それぞれのプリンターが設定されていると思いますが、ここでは一般的なプリンターでのご説明とさせていただきます。
※メーカーや機種によっては設定や項目内容が異なる場合があります。
　詳しくはそれぞれの取扱説明書を参考にして下さい。

●実例１の対処法

これはインクを吹き付ける噴射口等にインクが固まっていたり、ホコリが
たまっていたりする場合に起こりますので、掃除（クリーニング）をします。

但し、クリーニングといってもプリンターの中を直接拭いたり、掃除機を突っ込んだりすると故障の原因にもなりますので注意して下さいね。

では、先程の「コントロールパネル」の中のプリンターを表示させて、お使いのプリンターのアイコンを「右クリック」します。

ショートカットメニューの中の「プロパティ」をクリックすると、お使いの

プリンターの各種設定ができる画面が表示されます。

メーカーや機種によって表示や項目は異なりますが、一般には「クリーニング」という項目がありますので、そこをクリックするとプリンターが自動的にクリーニング（掃除）を始めます。

１回でまだ上手く印刷できないときは、２・３回クリーニングしてみましょう

※印刷できない原因が他にある場合は、クリーニングでは対処できない場合も
　あります。

＜用語＞
　・右クリック・ショートカットメニューについては
　　バックナンバーVol.010 を参考にして下さい。

●実例２の対処法

これは、以前の印刷情報がまだ残っているときによくあることで、その以前の印刷情報を消してあげると正常に戻ります。

また先程の「コントロールパネル」の中のプリンターを表示させて、お使いのプリンターを今度は開いて（ダブルクリック）下さい。

表示されたウィンドウ内に何も無い場合は印刷情報は残っていませんが、何かある場合は、その印刷情報を消しましょう。
※ウィンドウ下の「キューに〇個のドキュメント」でも確認できます。
　０個の場合は残っているものはありません。

消し方は「プリンタ」→「すべてのドキュメントの取り消し」です。

●一時停止

「プリンタ」のメニューの中に「一時停止」という項目があるんですが、これは印刷の途中で一旦印刷をストップさせるときに使います。

再度、「一時停止」をクリックすると印刷は再開されます。

上記のしくみや使い方を知っていると、いきなりパソコンやプリンターの電源を切るようなことはないので、当然そういったトラブルも発生しませんよね。

※プリンタとプリンター、呼び方・書き方はどちらでもOKです。
　コンピュータとコンピューターもそうですね。(笑)

注）コントロールパネルはパソコン（Windows）の基本的な設定を管理する
　　ところですので、分からない項目などはそのままにしておいて下さい。

◆　本編：Windows 基礎・応用編（No.5）

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

■　ソフトの追加と削除（インストール・アンインストール）

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

・インストール＝ソフトをパソコンに組み込んで使用できるようにすること

・アンインストール＝ソフトをパソコンから消す（削除する）こと

パソコンには購入時に最初からたくさんのソフトが入っていますよね。
（購入されたパソコンによってソフトの種類や数は異なりますが）

または、雑誌の付録やインターネットなどからのフリー（無料）のもの、
体験版などのソフトをインストールされたことがある方も多いのでは
ないでしょうか？

では、不用なソフトやいらなくなったソフトはどうしていますか？

そういったものは、できればパソコンから消したほうがスッキリしますし、
その分パソコンの容量も増えますよね。

だからといって、決してやってはいけないことがあるんです。

それは・・・

ゴミ箱に捨ててはいけない！ということです。

自分で作った文書やデジカメで撮った写真などはデータです。

こういったものは、いらなくなったらゴミ箱に捨てるのですが、ソフトは
そうはいかないのです。

もし、ゴミ箱に捨てたりすると、パソコンの動作がおかしくなったり、最悪の場合は、パソコンが動かなくなってしまうこともあるのです。
※実際に私も経験があります(>_<)

最近では、家庭のゴミも分別する時代ですしね(^_^;)

なんでもかんでも一緒に捨ててはいけない世の中です。

例えば、紙くずと使わなくなったガスコンロを一緒に捨てる人は多分いないと思います。

紙くずはゴミ箱に捨てるでしょうが、ガスコンロをそのままゴミ箱に捨てることはしませんよね

でもそれをパソコンではやってしまうんですね。

●ここがポイント●

パソコンの中にはソフトとデータとがあります。

家の中には家具や電化製品などの暮らしを便利にする道具と日々の生活から出るものがあります。

前者がソフトにあたり、後者がデータということになりますでしょうか。

要するにソフトはパソコンを便利に使う道具なので、ゴミ箱に捨ててはいけないという事。

データは日々出てくるもので、いらないものはゴミ箱でＯＫという事。

●ソフトを消すためには●

では、不用なソフトを消すためにはどうしたら良いのでしょうか？

基本的にはそのソフトの取扱説明にアンインストール（削除法）についての説明がある場合は、その説明通りに行うのが一番良いでしょう。

但し、説明がなかったり分からない場合は以下の操作でアンインストールしましょう。

＜アンインストール方法＞

コントロールパネルの中に「プログラムの追加と削除（WindowsXP の場合）」または「アプリケーションの追加と削除（95・98・Me の場合）」という項目があります。

そこを開くとパソコンにインストール（使用できるように組み込まれてる）ソフトの一覧が出てきます。

その中から消したいソフトを選んで「変更と削除（WindowsXP の場合）」・または「追加と削除（95・98・Me の場合）」ボタンを押すと安全に消すことができます。

もし一覧に出てこない場合は、通常では削除できないソフトだと思って下さい。

★注意事項★

ソフトのアンインストールは、必ずご自分の責任において行って下さいね。アンインストールにて起こったトラブルなどについての責任は一切負えませんのでご了承下さい。

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第６回）

―――――――――――――――――――――――――――――――――

■　Windows ファイル（Windows コンポーネント）

―――――――――――――――――――――――――――――――――

前回のソフトの追加と削除で

・WindowsXP の場合は→「プログラムの追加と削除」
・Windows95・98・Me の場合は→「アプリケーションの追加と削除」

をご紹介しました。

今回は更にその中に

・WindowsXP の場合は→Windows コンポーネントの追加と削除
・Windows95・98・Me の場合は→Windows ファイル

についてご紹介していきます。

みなさんのパソコン（Windows）にはメニューの中に「アクセサリ」という
項目がありますよね。

・WindowsXP の場合は
「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」

・Windows95・98・Me の場合は
「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」

更にその中には「ペイント」や「メモ帳」「システムツール」・・・などの
様々なソフトが入っています。

これって前回ご説明した「アプリケーションの追加と削除」の中のソフトの
一覧には出てこないんですよね。

●では、これらのソフトも追加や削除はできるんでしょうか？

パソコンの中には、様々なメーカーの様々なソフトが入っていますが、
それとは別に必ずWindowsに付属しているソフトというのがあり、これらの
ソフトのことをWindowsファイルと呼んでいます。

具体的に言うと、先程のペイントやメモ帳などもそうで、アクセサリ自体が
Windowsの付属なんですね。
(※アクセサリ以外にもWindowsファイルはあります・・・)

●操作方法●

コントロールパネルの中の

・WindowsXPの場合は→「プログラムの追加と削除」
　画面左の「Windowsコンポーネントの追加と削除」

・Windows95・98・Meの場合は→「アプリケーションの追加と削除」
　画面上の「Windowsファイル」

それぞれをクリックすると、少し表示に時間がかかることもありますが、
しばらくすると、「コンポーネント（WindowsXPの場合)」または
「コンポーネントの種類（Windows95・98・Meの場合)」という項目が表示
され、その下にソフトの一覧が出てきます。

これらのソフトがWindowsファイル（Windowsに標準付属のソフト）です。

左に□があり、チェックが入っているものは現在使用できる（インストール
されている）もので、チェックが付いていないものは、現在使用できない
（インストールされていない）ものとなります。

※「詳細」ボタンが使えるものは更にその中を見ることができます。

このWindowsファイル（コンポーネント）のインストールとアンインストール
（追加と削除）はとても簡単で、左の□にチェックを入れて

・WindowsXP の場合は→次へボタン
・Windows95・98・Me の場合は→ＯＫボタン

でインストール（追加）されます。

また、アンインストール（削除）は、□のチェックをはずして

・WindowsXP の場合は→次へボタン
・Windows95・98・Me の場合は→ＯＫボタン

でアンインストール（削除）されます。

★注意事項★

パソコンによっては、Windows ファイル（Windows コンポーネント）の追加と削除を行ったときに、Windows のＣＤを CD-ROM に入れて下さい。とのメッセージが出る場合があります。　（Windows95 や 98 で）

その場合は、Windows のＣＤがないと追加はできません。

また、Windows ファイル（Windows コンポーネント）の追加と削除は、必ずご自分の責任において行って下さいね。

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第７回）

■　パフォーマンスとメンテナンス

あなたはパソコンのメンテナンスを行っていますか？

えぇ！パソコンのメンテナンス？

そうです。
自動車でもエンジンオイルの交換やタイヤの空気圧、そして定期点検や車検などがありますよね。

何もしなければ、多分普通より早くオンボロになってしまうでしょう。

パソコンにもメンテナンスがあるんです！

その代表的なものが

・「ディスク　クリーンアップ」

・「ディスク　デフラグ（Windows95・98・Me ではデフラグ)」

と呼ばれるもの。

簡単に言ってしまうと、

・「ディスク　クリーンアップ」＝パソコンの中のお掃除

・「ディスク　デフラグ」＝パソコンの中のおかたづけ

・
・

●パソコンの中のお掃除

WindowsXP の場合、コントロールパネルの中に「パフォーマンスとメンテナンス」という項目があります。

Windows95・98・Me の場合は
「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」の「システムツール」が同じ項目となります。

（※WindowsXP の「アクセサリ」の「システムツール」も同様です。）

この「パフォーマンスとメンテナンス」または「システムツール」の中に

※「パフォーマンスとメンテナンス」の場合

・「ハードディスクの空き容量を増やす」

※「システムツール」の場合

・「ディスク クリーンアップ」

という項目があります。

それを実行するとパソコンの中のお掃除ができます。

実際には「ディスク クリーンアップ」とは、パソコンの中から消しても使用上問題のないファイル（データ）をパソコンから削除する機能です。

もちろん大切なデータやソフトなどは消えませんので安心して下さい。

これを実行すると、お使いのパソコンにもよりますが、数 MB から数百 MB という必要のないファイルを削除してくれますので、その分空き容量が増えるというわけです。

ちなみに必要のないファイルとは

・インターネットで見たホームページのキャッシュファイル（そのページ
　の写真や画像などでパソコンに残っているもの）

・インターネットからダウンロードしたもの
（※ゴミ箱に捨ててもキャッシュとしてパソコンの中には残っています）

・ゴミ箱の中のもの
（※ゴミ箱の中に必要なものがある場合は必ず元に戻しておいて下さい）

　などなど・・・

※WindowsXP の場合、通常ディスクの空き容量を増やすためのファイルの
　圧縮という作業も含まれます。このため、ある程度時間がかかる場合が
　ありますので、ゆっくり時間があるときに利用して下さい。

　もちろん、途中でやめること（キャンセル）もできますが・・・

　また、ファイルの圧縮が行われるとそのファイルの名前などが青くなって
　いる場合がありますが、特に気にしないで下さいね。

今回は「ディスク クリーンアップ」だけの説明となりましたが、次回
「ディスク デフラグ」やその他のメンテナンス機能についてもご紹介して
いきます。

どうぞ、よろしく・・・

★注意事項★

ディスク クリーンアップを行う場合は、通常ゴミ箱の中のファイルも削除の
対象となりますので、ゴミ箱の中は必ず確認して下さい。

また、必要ないファイルと言っても、それぞれ個人個人で必要かそうでないか
は異なりますので、実行される場合は必ずご自分の責任において行って下さいね。

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第８回）

■　パソコンの中のおかたづけ

WindowsXP の場合、コントロールパネルの中に「パフォーマンスとメンテナンス」という項目があります。

Windows95・98・Me の場合は
「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」の「システムツール」が
同じ項目となります。

（※WindowsXP の「アクセサリ」の「システムツール」も同様です。）

この「パフォーマンスとメンテナンス」または「システムツール」の中に

※「パフォーマンスとメンテナンス」の場合

・「ハードディスクを整理してプログラムの実行を速くする」

※「システムツール」の場合

・「ディスク デフラグ（Windows95・98・Me ではデフラグ)」

という項目があります。

それを実行するとパソコンの中のおかたづけができます。

実際に「ディスク デフラグ（defrag)」とは、パソコンの中のファイル
を整理することによって、ファイルの読み込みを速くするということ。

例えば、あなたの部屋で物を出しっぱなし、使いっぱなしにしたままですと
あなたの部屋はどんどん散らかりますよね。

散らかった部屋だと、いざ物を探すときにどこに何があるのかがわからなく
なって、見つけるまでに時間がかかったりしますよね？

パソコンも同じで、ソフトやファイルを使うと、ちゃんと元の場所にかたづ
けられればいいのですが、使って行く間に元の場所とは違うところにかたづ
けられる場合もあり、どんどんパソコンの中も散らかっていくんですね。
（※ファイルの断片化などと言われますが・・・）

これを元の場所に戻したり、隙間なく綺麗に整理整頓してくれるのが
デフラグですね。

結果として、パソコンの中が整理されていると、ソフトやファイルを開く時
すぐに見つけ出せるということになるんです。

またデフラグによって、パソコンの調子が悪い（エラーがよくでる）などの
不具合を解消できる場合もありますので、そういった場合も一度デフラグを
使ってみるのもよいかと思います(^_^)v

但し、パソコンによってはデフラグを行うと終了するまで時間がかかる場合
がありますので、時間に余裕があるときに実行して下さいね。

もちろん、途中で中断することもできますので、まだ一度もされたことがな
い方は、是非これを機会に試してみて下さい。

パソコンをよく使われる方は、月１回くらいは実行されてもいいかも？

★注意事項★

※デフラグで全ての不具合が解消されるということではありません。
　不具合はその原因によって対処方法が異なります。

デフラグによって必ずスピードが速くなるということではありません。
パソコンの使用頻度やファイルの断片率、その他の環境などによって
それぞれに結果は異なります。

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第９回）

■　パソコンの健康診断（スキャンディスク）

実はこのパソコンの健康診断をするスキャンディスクは今までご紹介してきた「コントロールパネル」にはないんです。

でも、これまでの「ディスク　クリーンアップ」「ディスク　デフラグ」と同じようにパソコンのメンテナンスをするための機能なのです。

今一度パソコンのメンテナンスについてまとめてみますと

・「ディスク　クリーンアップ」＝パソコンの中のお掃除
　　※要らない物を捨てる

・「ディスク　デフラグ」＝パソコンの中のおかたづけ
　　※整理整頓をする

・「スキャンディスク」＝パソコンの中の健康診断
　　※正常かどうか検査する

となるわけですね。

●では、「スキャンディスク」って何処にあるの？

マイコンピュータを開いて下さい。
（パソコンによって、クリックまたはダブルクリック）
WindowsXP の場合は、「スタート」→「マイコンピュータ」でもＯＫ！

マイコンピュータの中の「Ｃ」とか「Ｄ」（パソコンによって異なる）がディスクですね。

・ディスク＝ここではハードディスク（記憶装置）のことです。

（ハードディスクについて初めての方はバックナンバー004 を参考にしてね）

では「C」というディスクのチェックをする場合は・・・

ディスクCを右クリックして「プロパティ」をクリックすると
↓
（C:）のプロパティという画面が表示されます
↓
上の「ツール」をクリックして表示を切り替えます
↓
「エラーチェック」という項目があり「チェックする」ボタンをクリックします。

※先の「エラーチェック」の下に「最適化」というところもありますね。

ん！これは・・・
そうです。ここからも「ディスク デフラグ」ができるんですね(^_^)v

↓

「チェックする」ボタンをクリックすると

・WindowsXP の場合
□ファイルシステムエラーを自動的に修復する
□不良セクタをスキャンし、回復する

にチェックを入れて「開始」ボタンを押すとチェックが始まります。

・Windows95・98・Me の場合は
○完全
□エラーを自動的に修復

にチェックを入れて「開始」ボタンを押すとチェックが始まります。

＜参考＞
Windows95・98・Me の場合は
「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「システムツール」から
でもスキャンディスクを出すことができます。

実際に「スキャンディスク（Scandisk)」とは、パソコンの中のデスク（記憶装置）やファイルに破損がないかなどを検査することですね。

例えば、あなたの部屋で物が壊れかけていたり、壁がはがれかかっていたりしたとしますね。そのままにしておくと、いつかは完全に壊れたり、もっとはがれがひどくなったりするでしょう。

パソコンも同じで、ディスクやファイルも、使い方によっては負担がかかったり、破損したりすることもあるんですよ。

人間も生活習慣や環境によって体にいろいろな影響が及びますよね。

若いうち（新品）はいいけど、年齢とともに健診や人間ドックなどを行いますしね。

ですので、頻繁に行うことはありませんが、よく使う方などは年に数回程度は行ってみてもよいかと思います(^_^)v

但し、これも「ディスク クリーンアップ」「ディスク デフラグ」と同じようにパソコンによって終了するまで随分時間がかかる場合がありますので、時間に余裕があるときに実行して下さいね。

もちろん、途中で中断することもできますので、まだ一度もされたことがない方は、是非これを機会に「パソコンの健康診断」を行ってみて下さい。

★注意事項★

※上記説明でもご紹介しましたとおり、「スキャンディスク」を行うと
終了するまでに随分時間がかかる場合があります。
※途中での中止はできます

また、お持ちのパソコンの設定によっては最後まで実行できない場合
があります。
※常駐ソフトなどがある場合
（常駐ソフトについては次回ご紹介する予定です）

但し、いずれの場合も途中で終了されてもパソコンに何か影響が起こる
様なことはことはありませんので、安心して下さい。

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第 10 回）

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

■　スタートアップについて

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

スタートアップとは、その名の通りパソコンを起動（スタート）させた時
にウォーミングアップするという意味ですね。

何がウォーミングアップするるんでしょうね^_^;

パソコンの電源を入れて起動すると、いつも自動で画面に出てきたり、
画面右下（タスクバー）にたくさんのアイコンが並んだりしませんか？

例えば、買ったばかりのパソコンだと画面に広告が出るとか、新しくソフト
をインストールしたら、いつもそのアイコンがタスクバーに出てくるとか。

こういった、パソコンを起動するとき（または起動後）に一緒に起動して
くるものってありますよね。

これってそうなるように設定されているんです。

◆参考：常駐ソフト
※いつもタスクバーの右に出てくるソフトのことを「常駐ソフト」なんて
　呼んでいます。

　常に駐留（ウォーミングアップ）しているソフトということですね(^_^;)

逆に言うと、いつも使うソフトをスタートアップに設定したり、スタート
アップから外したりもできるんですよ。

では「スタートアップ」とは、どこで設定しているんでしょう？？？

「スタート」ボタン
　　　↓
「すべてのプログラム（95・98・Meはプログラム）」
　　　↓
「スタートアップ」

あなたの「スタートアップ」にはいくつのアイコン（ソフト）がありましたか？

そうです！そのすべてがパソコンの起動と一緒にウォーミングアップしてくるものなんです。

●例えばワードをスタートアップに設定したい場合は

ワードのショートカットアイコンをコピーします
　・デスクトップにあるワードのアイコンでもOK
　・スタートからワードのアイコンでもOK

　　右クリックして「コピー」しておきましょう！

　　　↓

「スタート」ボタンを右クリックして
　　　↓
「開く(O)」をクリックすると
　　　↓
「スタートメニュー」が表示され、その中の「プログラム」を開きます
　　　↓
「スタートアップ」を開きます
　　　↓
「スタートアップ」の中で貼り付けます
　※ショートカット（矢印つきの）アイコンができます！

あとは全て閉じて終了して下さい。

次回からパソコンを起動させると、自動的にワードも起動してきますよ。

●起動させないようにするには？

上記の方法で「スタートアップ」を出し、ワードのショートカットアイコンを削除すれば、次回からはパソコン起動時には起動してきません。

★注意事項★

※今回の「スタートアップ」が全てのパソコン起動時に出てくるものの設定をしている訳ではありません。

また、わからないショートカットアイコンはそのままにしておいて下さい。
（消す場合は自己判断にて行って下さいね）

お持ちのパソコンのメーカーや機種、設定によってはその他の設定方法もありますので、詳しくは説明書またはメーカーのホームページを見ることも勉強になりますよ。

＜参考までに＞

NECのパソコンの方
↓
http://121ware.com/
※右上のQ&Aより「デスクトップ　アイコン」等で検索してみる

富士通パソコンの方
↓
http://tinyurl.com/7xlo9

その他のメーカーの方ごめんなさい！
でも勉強のためにご自身でメーカーのホームページなどを見てみて下さい

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第 11 回）

■　ファイルの種類についてです。

みなさんは「ファイルの種類」というと何を思われますか？

例えば）

・文書のファイル（Word で作った文書データ）

・計算書のファイル（Excel で作った計算書データ）

・写真のファイル（デジカメで撮った写真データ）

・
・
・

パソコンの中には様々なファイルがあり、また保存することができますよね。

では、何故 Word で作ったファイル（文書データ）はワードに似たアイコン（絵）になり、クリックまたはダブルクリックすると自動で Word が起動してくるんでしょうね？

何言ってんのよ！って言われるかもしれませんが、でも何故でしょうね？

◆拡張子（かくちょうし）ってご存知ですか？

ファイル名の後に付く 3 文字、または 4 文字のアルファベットのこと

もし、ファイル名の後に何も付いていない人は次のような操作を行って見て下さい。

＜操作手順＞

「マイコンピュータ」を開く
↓
メニューバーにある「ツール」をクリック
（※Windows95・98・Me は「表示」をクリック）
↓
「フォルダオプション」という項目をクリック
↓
「表示」という項目を選択
↓
「詳細設定」の中の □ 登録されている拡張子は表示しない
（※Windows95・98・Me は □ 登録されているファイルの拡張子は・・・）

の□のチェックをはずす
↓
「フォルダオプション」のＯＫボタンを押して後は全て閉じる

これで、あなたのパソコンの中のファイルにはファイル名の後に 3 文字、
または 4 文字のアルファベット（拡張子）が付くはずです。

この拡張子というのはパソコンにとってとても大切なものなのです。

何が大切かは今回だけでは全てをご紹介できませんが、今回は次のようなことだけを確認しておいて下さい。

・Word で作ったファイルには.doc という拡張子がついている

・Excel で作ったファイルには.xls という拡張子が・・・

・デジカメで撮った写真には.jpg または.jpeg という拡張子が・・・
・
・
・
その他にも、それぞれのファイルによって異なる拡張子が付いている事を確認してみて下さいね。

★注意事項★

※今回の「拡張子」を名前の変更などで書き換えたりしないように！
　その理由も次回ご紹介しますので・・・

　また、ちょっと目障りな方は、来週まで拡張子を表示しないように
　しておいてもいいですよ。

　操作は、先程の手順で □登録されている拡張子は表示しない　にチェック
　を入れると見えなくなりますので。

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第 12 回）

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

■　拡張子について面白い実験

――――――――――――――――――――――――――――――――――――

あなたのパソコン（例えばマイドキュメントなど）の中にはファイルがあり
そのファイルは上記の操作をすると拡張子（3～4 文字のアルファベット）が
見えるようになることは確認できましたか？

では、みなさんのパソコンの中にあるファイルだと使えなくなった時に責任
を負えないので^^;　今回は新しくファイルを作って実験してみますね。

＜実験手順＞

デスクトップの何もない（アイコンなどがない）ところで、マウスを右クリ
ックします。
　　↓
右クリックで出てきたメニューより「新規作成」→「Microsoft Word 文書」
をクリックすると、デスクトップに「新規 Microsoft Word 文書.doc 」とい
うワードのアイコンのファイルができると思います。
　　↓
このアイコンを開く（クリックまたはダブルクリック）とワードが起動して
きます。
（だってワードのファイルですものね^^;）
　　↓
では、ワードを閉じて下さい。
　　↓
次に先程（デスクトップに作った）のワードのファイルを右クリックします。
右クリックで出てきたメニューより「名前の変更」をクリックすると、先程
のワードの名前が変更できるようになります。
　　↓
では、「新規 Microsoft Word 文書.doc 」という名前の doc の部分だけを
xls と書き直してください。→「新規 Microsoft Word 文書.xls 」とする
　　↓

Enter キーを押して名前の変更を確定すると
　　↓
「拡張子を変更すると、ファイルが使えなくなる可能性があります。」
　変更しますか？
　　↓
　はい　をクリックすると・・・

さぁ！どうなりましたか？

なんと、ワードのファイルなのにエクセルの絵（アイコン）になりませんか

そうなんです！パソコンはこの拡張子の種類で何のファイルかを判断しているんですね。

ですので、.doc だったらワードだな！　.xls だとエクセルだな！なんてね。

私達はそのパソコンが判断して表示したアイコン（絵）を見て、このファイルは何だということがわかるようになっているんです。

パソコンにとって拡張子とはとても大切なものなのです。

★注意事項★

※今回の拡張子の実験は、あくまでも使用しないファイルを使いましたので
　必要ない場合はゴミ箱へ捨てて下さい。

　また、大事なファイルの拡張子は決して変更しないようにして下さいね。

　今回はあくまで拡張子の事を知っていただく実験でしたので、ファイルによっては、壊れたり、二度と使えなくなることもあります。

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第 13 回）

―――――――――――――――――――――――――――――――――

■　アイコンの変更

―――――――――――――――――――――――――――――――――

アイコンの変更ってなに？っていう方は
こちらのホームページを参考にしてみて下さい。

http://www.ginzado.ne.jp/~naomi/icon/icon.htm

http://www.santacross2000.com/comprm/icon.html

※ちなみに上記のホームページと私とは直接関係はありません

但し、変更できるアイコンは「ショートカットアイコン（※Windows全般)」
と「フォルダ（※WindowsXPのみ)」です。

ショートカットアイコン＝右下に矢印があるアイコンで、素早く開いたり、
起動させるための近道（ショートカット）アイコンですね。

フォルダ＝データ（ファイル）などを整理しておく入れ物です。

注）フォルダはWindowsXPのみ変更可、またショートカットアイコンでも中には
　　変更不可のものもあります！

例えばあなたが作ったショートカットアイコンを他の絵にしてみましょう。

●ではいっしょにやってみましょう

＜手順＞

１．あなたのパソコンの中にあるファイルを右クリックします。
　例えばマイドキュメントの中にあるワードのファイルやエクセル
　その他、ご自分のファイルを右クリックして下さい。
　　↓
２．右クリックで出てきたメニューから「ショートカットの作成」をクリックします。
　　↓
３．右下に矢印がある「ショートカットアイコン」が作成されますね。
　　↓
４．その「ショートカットアイコン」を更に右クリックします。
　　↓
５．右クリックで出てきたメニューから「プロパティ」をクリック
　　↓
６．○○のショートカットのプロパティ（○○はその元のファイル名）という画面が表示され、その画面の「全般」「ショートカット」とあるうちの「ショートカット」を選択
　　↓
７．「アイコンの変更」というボタンを押すと、いろいろなアイコン（絵）が出てきますので、気に入った絵があったら「ＯＫ」をして、更にプロパティ画面のＯＫボタンを押すと

ハイ！できました。

※登録されているアイコンの種類や数は、お持ちのパソコンによって異なります。但し、ご自分でアイコンを作成することもできますので、それは次回ご紹介しますね。

インターネットで「アイコン　変更」とキーワード検索をするといろいろな解説のホームページを発見できますよ。

★注意事項★

※今回作成したショートカットアイコンが不用な場合は削除して下さい。
ショートカットアイコンが削除されても元のファイルが削除されるわけではありませんので、安心して下さい。
ただし、元のファイルを間違って削除しないようにして下さいね^_^;

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第 14 回）

■　いろいろなアイコンや自分でアイコンを作ったりしましょう

前回のアイコンの変更は、お持ちのパソコン（Windows）に最初から入っているものの中から選んでいく方法だったのですが、他のイラストや写真などもアイコンとして利用できるんです。

それは、アイコンの変更の際に、「アイコンの一覧」からではなく、「参照」ボタンから保存してあるイラストや写真を選ぶということでできます。

前回の手順をもう一度

＜ここから＞

＜手順＞

１．あなたのパソコンの中にあるファイルを右クリックします。
　例えばマイドキュメントの中にあるワードのファイルやエクセル
　その他、ご自分のファイルを右クリックして下さい。
　↓
２．右クリックで出てきたメニューから「ショートカットの作成」をクリックします。
　↓
３．右下に矢印がある「ショートカットアイコン」が作成されますね。
　↓
４．その「ショートカットアイコン」を更に右クリックします。
　↓
５．右クリックで出てきたメニューから「プロパティ」をクリック
　↓
６．○○のショートカットのプロパティ（○○はその元のファイル名）という画面が表示され、その画面の「全般」「ショートカット」とあるうちの「ショートカット」を選択

↓

７．「アイコンの変更」というボタンを押すと、いろいろなアイコン（絵）
が出てきますので、気に入った絵があったら「ＯＫ」をして、更に
プロパティ画面のＯＫボタンを押すと

＜ここまで＞

で、この７．のところで「アイコンの変更」ボタンを押した後に「参照」
ボタンを押して、後は保存してある場所と画像を指定して「開く」を
押し、最後に「ＯＫ」を押すと、その画像がアイコンとなります。

既に、イラストや写真がある方は、それを使ってみてもいいでしょうし
インターネットなどからフリーの画像をダウンロードしてもいいでしょう

また、ペイントなどのお絵かきソフトを使って作成したものや、画像編
集ソフトで修正したものなども「参照」にて指定できます。

今回の内容は、文書ではなかなかわかりにくいと思いましたので、参考になる
ようなホームページを探してみました。

ＮＥＣ 121wareより
↓
http://tinyurl.com/4rh38

★注意事項★

※アイコンが変更できるのは、前回もご説明したとおり、ショートカットアイ
コンとフォルダ（※WindowsXPのみ）です。

ソフトやデータなどのアイコンはこの操作では変更できませんのでご注意
下さい。

間違った操作をされて元に戻せなくなるかもとご心配の場合は、不用なショー
トカットアイコン、または、フォルダ（※WindowsXPのみ）を作成してから
試してみて下さい。(^^♪

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第 15 回）

―――――――――――――――――――――――――――――――――

■　タスクバーについて

―――――――――――――――――――――――――――――――――

画面の一番下にあるバーで、左にはスタートボタンがありますよね。

たまに上や右に動いちゃったりして(^^♪

どれ？どれ？って言う方はこちらをクリック
　　　↓
http://ithelp.litcity.ne.jp/doc/man_pc/pc_a3.htm

●タスクバー　＝　タスク（仕事、作業）するバー　ってことですね。

仕事？作業？・・・

そうです。ここには現在パソコンで仕事（作業）しているものが表示されますよね。ですので、作業バー＝タスクバーなんです。

今メールを見ているときには、あなたのパソコンのメールソフトが仕事をしているわけですので、Outlook Expressが表示されていますよね。

他のソフトを使っている人は、そのソフトの名前も表示されているはずです。

この表示されているところをクリックすると、仕事（ソフト）を切り替えられたり、または、表示・非表示（最小化）にすることもできますね。

そして、パソコンでは右クリック←（ここで何ができるのボタン^_^;）
がありますので、名前が表示されているところで右クリックすると

ここで何ができるの→右クリックの一覧がでてきます。

今度はタスクバーの何も表示されていないところを右クリックすると

ここで何ができるの→右クリックの一覧が出てきますね。

例えば、一覧の一番上「ツールバー」の中に「クイック起動」なんていうのが
あると思いますが、

クイック起動というのは「スタートボタンの」右に表示されているバーで
いくつかのアイコンが並んでおり、そのアイコンをクリックすることでも
ソフトなどを素早く起動できるようになっているバーのことですね。

では、先程の「ツールバー」→「クイック起動」をクリックすると、
スタートボタンの右にあるクイック起動のアイコンが消えますよ。

再び「ツールバー」→「クイック起動」をクリックすると、元に戻ります。

その他にも、複数の作業（ソフト）を使っているときは

・「重ねて表示」
・「上家に並べて表示」
・「左右に並べて表示」など

　作業中のソフトを画面に並べて表示してくれますね。

Windoesの種類（95・98・Me・NT・2000・XP）によっては表示される項目に違い
がありますが、基本的な操作はほぼ同じです。

あなたのパソコン（Windows）で試してみて下さい。

たかがタスクバーですが、結構奥が深いので(^^♪　次回も今回ご説明できなかったことなどをご紹介していきます。

★注意事項★

※右クリックで出てきたメニューでも使う人にとってためになる、ならないはありますので、ご自分に合ったメニュー以外（わからないメニュー）については、特に使わなければならない事はありません。

ただ、パソコン自体は壊れませんが、いろいろな操作を行ってしまって元に戻せないなんていうことが起こることもあると思います。そのような場合は冷静に対処して下さいね。

何回も言いますが、メニューをクリックしたくらいでパソコンが壊れることはありませんので。

但し、わからないところまで無闇にクリックするなどの操作は、逆に混乱してしまう原因にもなりすので、あくまでもご自分の判断でお願いします。

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第 16 回）

―――――――――――――――――――――――――――――――――

■　タスクバーについて（２）

―――――――――――――――――――――――――――――――――

●タスクバー　＝　タスク（仕事、作業）するバー　ってことですね。

タスクバーの何も表示されてないところを右クリックします

右クリック（ショートカットメニュー）の中の「プロパティ」をクリック。

このプロパティとは直訳すると=属性 となりますが、詳細という意味の方がわかりやすいでしょうね。

タスクバーのプロパティ＝タスクバーの詳細　ってとこですかね(^^♪

そのプロパティでは、さまざまことをカスタマイズできるようになっています

但し、Windowsのバージョン（種類）によって内容が異なりますので、ご自分のパソコンのプロパティを見てみて下さい。

参考までに、タスクバーのプロパティについて紹介してあるホームページをバージョン別で探してみましたので、下記にご紹介しておきます。

ご自分でインターネットを使って「タスクバー　プロパティ」なんて言葉で探して見ても良いですよね。(^^♪

Windows95・98・Me

↓

http://www.niji.or.jp/home/take-h/leteracy/dai3/mado.html

▼WindowsXP

↓

http://pcweb.mycom.co.jp/special/2001/windowsxp-sp/03/025.html

http://computers.yahoo.co.jp/sbp/qa/20021213/20021213_qa_0205g0.html

タスクバーひとつとっても、いろいろなことができるんですね。

そして自分の使い方にカスタマイズすることで、もっとパソコンを活用
できるかもしれませんね。

バージョンによっては使い方が異なりますが、これもWindowsのバージョン
についての勉強にもなると思いますので

たまには、ご自分と違うWindowsと比べてみるのもいいかもしれませんね

Windows95・98・Meの方はWindowsXPも参考にしてみる

WindowsXPの方はWindows95・98・Meも参考にしてみる

パソコンのしくみを知るという事は、こうした事も大切な事なんです。

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第 17 回）

────────────────────────────────

■　タスクバーについて（３）

────────────────────────────────

タスクバーのプロパティの出し方
↓
タスクバーの何もないところで右クリック→「プロパティ」をクリック

▽Windows95・98・Me のタスクバーのプロパティ

□常に手前に表示

通常は常にタスクバーが下に表示されるようになっていますが
ここのチェックを外すと開いたウィンドウの後に隠れます。

□自動的に隠す

作業を行っているときにタスクバーを非表示にすることによって
画面を少しでも広く使うことができるんです。

もう一度出すときは、画面の下にマウスを持って行くと出てきます

□「スタート」メニューに小さいアイコンを表示

スタートメニューの項目が小さく表示されるようになります

□時計を表示

タスクバー右端（インジケータ領域）にある時計の表示のする・しないを切り替えることができます。

□頻繁に利用するメニューを優先的に表示（※Windows Me のみ）

よく使うソフトだけをプログラムのメニューに表示させます。

▽WindowsXP のタスクバーのプロパティ

□タスクバーを固定する

タスクバーって画面の上下左右にも移動できるんですが、それを
できないように固定するってことですね

□タスクバーを自動的に隠す

作業を行っているときにタスクバーを非表示にすることによって
画面を少しでも広く使うことができるんです。

もう一度出すときは、画面の下にマウスを持って行くと出てきます

□タスクバーをほかのウィンドの手前に表示する

通常は常時タスクバーが下に表示されるようになっていますが
ここのチェックを外すと開いたウィンドウの後に隠れます。

これも自動的に隠すのように画面を広く使う場合などで使えますね

□同様のタスクバーボタンをグループ化する

例えばワードを使っていて複数の文章を開いている場合、通常では
タスクバーに「文書１」「文書２」・・・などと表示されるところ
を開いている文書をひとつのボタンにまとめてくれます。

□クイック起動を表示する

以前ご紹介した「スタート」ボタンの右にあるクイック起動バーの表示・非表示を切り替えられます。

□時計を表示

タスクバー右端（インジケータ領域）にある時計の表示のする・しないを切り替えることができます。

□アクティブでないインジケータを隠す

インジケータ領域内で、あまり使っていないソフトのアイコンを非表示にします。

＜おまけ＞

今回表示させたような設定画面を「ダイアログボックス」と言います。

ですので、パソコンにはいろいろなダイアログボックスがあります。

さて、そのダイアログボックスの閉じるボタン（×ボタン）の左に「？」マークのボタンがありますよね。

これをクリックするとマウスに「？」マークがつきます。

例えば、今回の「自動的に隠す」なんてところでクリックすると、その説明が出てきます。

説明自体が難しいこともありますが、”何だこれは？”っていうときに使うとヒントとしても使えますよね。

私は、まだ解説本が出ていない新しいソフトなどはこれをフルに使って調べまくっていますよ。(^^♪

◆　本編：パソコンをカスタマイズする（第18回）

■　スタートメニューについて

タスクバーのプロパティの出し方
↓
タスクバーの何もないところで右クリック→「プロパティ」をクリック

▽Windows95・98のタスクバーのプロパティ

「スタート」メニューの設定

（※WindowsMeの場合は「詳細設定」になります）

・追加　：　スタートメニューに追加したいソフトのアイコンを追加するときにこのボタンから行います。

コマンドラインの参照ボタンから追加したいソフトを指定するのですが、初心者には扱いにくい上、特に使わなくてもよいと思います。

・削除　：　スタートメニューやプログラムメニューに登録されているソフトのアイコンを消すときに使うようになっていますが、通常は直にそのアイコンを右クリックして削除し

た方が早いしわかりやすいですね。

・詳細　：　スタートメニューの内容が出てきますが、ここも特に使うようなものでもなく、ましてエクスプローラというソフトで表示されますので、初心者にとってはなんなの？ってことだと思います。

「最近使ったファイル」の一覧

・クリア：　説明にもありますように、スタートメニューの最近使ったファイルの一覧を消してくれますので、一覧表示を消したい場合はこのクリアボタンを押します。

▽WindowsXP のタスクバーのプロパティ

「スタート」メニュー

○[スタート]メニュー

WindowsXP で標準のスタートメニュー表示です

○クラシック[スタート]メニュー

XP 以前(95・98・Me)のスタートメニューで表示します

XP 以前の Windows を使っていた方には使い慣れたスタートメニューで使うことができます。

WindowsXP の場合は、それぞれのスタートメニューを更にお好みに変えられるための[カスタマイズ]ボタンが付いています。

各メニューによりカスタマイズ内容も異なりますが、XP をお使いの方には是非知っておいて頂きたい項目なので、いろいろと試してみて下さい。

ここの項目はチェックを入れたり、外したりで元にもすぐ戻せますのでこれは？と思うものは使ってみて下さいね。

※Windows95・98・Me の方は[カスタマイズ]ボタンはありません。

◆　Windows の仕組み（No.1）

■　マイコンピュータとエクスプローラ

Windows の仕組みという題名ですが、何でしょうね。

これまでも基本的な仕組みや意味についてはいろいろとご説明してきましたが
それらの上に、これからご紹介して行くことはあるのです。

要するに、内容がステップアップしてきたという事ですね。(^^♪
そして、皆さんも次の段階にステップアップするということです。

Windows に限らずパソコンで重要なところはファイルやフォルダをよく理解
しているかどうかです。

例えば、パソコンの中にはワープロで作成した文書のファイルもデジカメから
取り込んだ写真ファイルも、またメールもそしてダウンロードしたデータも
もちろんソフトも入っていれば、Windows も入っているわけですよね。

数えても限りがありませんが、使っているパソコンの中を知らないで使って
いると、何かトラブルが起こってもわからない訳です。

ということで、パソコン（Windows）の仕組みという内容で何回かご紹介して
いきたいと思います。

さて、パソコンの中を見たいときに何を使いますか？

これは、以前も少しご紹介したことがありましたから、簡単！って方も多い
でしょうね。

そう！マイコンピュータから見ることができますよね

そして、もうひとつはエクスプローラを使うこともできます。

マイコンピュータはその名の通り、自分のコンピュータいわゆるお使いのパソコン自身を意味していますので、パソコンの中を覗く時はマイコンピュータを使うわけですね。

エクスプローラは直訳すると「探検家」となりますが、パソコンの中を探検する（覗く）ためのソフトなんですよね。

Windows95・98・Me はプログラムメニューに「エクスプローラ」はあります。

WindowsXP はアクセサリの中にあります。

ただ、「スタート」ボタンを右クリックすると「エクスプローラ」が出てきます。これはどの Windows でも共通の操作です。

マイコンピュータとエクスプローラはどちらもパソコンの中を覗くことができて、ファイルやフォルダを管理することもできるということです。

では、一度に２つは大変なので、マイコンピュータにてご説明していきましょうね。

マイコンピュータを開くと、まずそのパソコンの基本的なものが表示されます

例えば、

●3.5 インチ FD(A)：ご存知の通りフロッピーディスクのことですね。

フロッピーの中を見たり、操作するときにここを使います。

※最近のパソコンにはフロッピーが付いていないものも多くなりましたので
　ない方もいると思いますが、必要な場合は、外付けタイプのものが数千円
　で売っています！

●ローカルディスク(C)：ハードディスク（記憶装置）のことですね。

パソコンによってはWindows(C)や、ただＣとなっているものもあります。

これですよね。この中に先程お話をしたいろいろなファイルやフォルダが
入っているんですよね。

●ローカルディスク(D)：上のハードディスクと同じですね。

何が同じかというと、パソコンのハードディスクというのは一般のパソコン
でしたら、通常１個付いているんですが、それを間仕切りして(C)と(D)に
分けているとこうなります。

わかり易く言うと、マンションを例に、ワンルームなのか部屋が２つなのか
３つなのか、と同じこと。

例えば、３０帖のワンルームでは(C)のみで３０帖分使える

２つの部屋に分けた場合　(C)が２０帖で(D)が１０帖とか

３つある方は　(C)(D)(E)なんて部屋があるということになりますか

あなたのパソコンのハードディスクはいくつの部屋に分けられていますか？
（※このことをパーティションなんて言っています)

通常では、(C)がひとつか(C)(D)と２つあるくらいですね。
（※購入されているパソコンによって異なります。）

●ＣＤ(E)：ＣＤまたはＣＤ－Ｒ／ＲＷまたはＤＶＤ－Ｒ／ＲＷ・・・

そのパソコンで使えるＣＤやＤＶＤの機器（ドライブ）ですね。

何が使えるかはパソコンによって異なりますので、ご自分のパソコンは何が
使えるのかを確認しておきましょうね。

※パソコンによっては(E)以外になっているものもあります。
　これは先のローカルディスクが３つ以上に分けられている場合、３つ目が
　(E)となるためです。その場合ＣＤは(E)以外になります。

だいたい、基本的なものは以上のようなものですね。

パソコンによっては、リムーバブルディスクやメモリカードなどが使える
パソコンもあり、そういったアイコンがあるものもあります。

また、Windows のバージョンによっては、コントロールパネルやドキュメント
などもあるかと思いますが、ここではこの基本的な３つのことだけを確認し
ておいて下さい。

さぁ、ちょっと長くなりそうなので、実際にパソコンの中を覗くのは次回に
しますね。

パソコン(Windows)の中がわかると、パソコンそのものが見えてきますよ。

そしてこれまで点で勉強していたことがどんどん繋がってきます(^^♪

◆　Windows の仕組み（No.2）

―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――
■　マイドキュメントって何処にありますか？
―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

突然ですが、あなたのパソコンのマイドキュメントって何処にありますか？

・
・
・

「なに言ってんの！デスクトップにあるじゃない。」

「あぁ～ら！私のパソコンではスタートメニューにあるわよ(*^。^*)」

　なんて声が聞こえてきそうですね（笑）

もちろん、デスクトップやスタートメニューにもありますが、
それはあくまでも画面からすぐに操作できると便利だからなんですよね。
（※設定によっては表示されていないパソコンもあります）

だって、本来パソコンの中にあるものは全てハードディスク（ローカルディスク）の中にあるんですもの。

では、エクスプローラ（探検家）を使ってもいいのですが、今回はマイコンピュータからパソコンの中を覗いてみましょう。

ご注意）

これからパソコンの中を覗きますが、説明にないものを決してダブルクリックしたり、削除したりしないで下さいね。

人間で言うと内視鏡で体内を覗いているようなものですから(^_^;)

さぁ！ミクロ決死隊の気分で←（わかる人にはわかるかも！汗）

●Windows95・98・Me の方はこちらから

１．マイコンピュータを開いて「ローカルディスク（C)」を開きます。

２．その中に「My Document」というフォルダがあります。

３．その「My Document」を開くといつものマイドキュメントと同じです。

※マイドキュメントとは、この「My Document」のことなんです。

●WindowsXP の方はこちらから

１．マイコンピュータを開いて「ローカルディスク（C)」を開きます。
（※ファイルは表示されていませんと出た方は、このフォルダの内容を
表示するをクリックして下さい）

２．その中の「Documents and Settings」というフォルダを開きます。

３．その中の「Owner」というフォルダを開きます。

４．その中の「My Document」を開くといつものマイドキュメントと同じです。

※WindowsXP の方のローカルディスク（C)」の中の「My Document」は
「マイドキュメント」とは違うものですので注意して下さいね。

その他のものも、全てハードディスク（ローカルディスク）の中にあるんで
すよね。

なんと、デスクトップ（画面）もハードディスクの中にあるんですよ。

WindowsXP の方ですと、先程の「Owner」の中に「デスクトップ」という
フォルダがあるはずです。

Windows95・98・Me の方はもう少し奥にありますので、ここでは中にあるということだけを知っていただければ OK です。

この「デスクトップ」の中身がパソコンの画面に表示されているわけです。

●場所の確認方法

例えば、先程の「マイドキュメント」

デスクトップ、またはスタートメニューにあるマイドキュメントを右クリックして「プロパティ」をみると・・・

C:¥My Documwnt ← (Windows95・98・Me の場合)

C:¥Documents and Settings¥Owner¥My Documents ← (WindowsXP の場合)

ってなっていますよね。

ワードやエクセル、他のアイコンもプロパティを見てみると、元々はパソコンの何処にあるのかがわかりますね。

但し、プロパティで場所が表示されるのは、ショートカットアイコンとファイルとフォルダです。

マイコンピュータ自身やゴミ箱、他アプリケーションなどは他の情報が表示されます。

◆必ずお読み下さい！

今回はファイルやフォルダ、パソコンの構造を理解していただくためにハードディスクの中を覗いてみました。

但し、ハードディスクの中を見ることに関しては全く問題はありませんが、先程も書きましたように、人の場合でいうと体内を覗いているのと同じことなので、今の時点でよくわからないものにつきましては、不用意にクリックしたり、移動や削除などの操作は決して行わないで下さいね。

もし変更された場合、変更されたものによってはパソコンが起動しなくなることもありますので、くれぐれもご注意下さい。

（※くどいですが、見るだけはOKですよ ^_^;）

◆　Windows の仕組み（No.3）

―――――――――――――――――――――――――――――――――――

■　パソコンの中の探検

―――――――――――――――――――――――――――――――――――

では、今回もパソコンの中の探検にでかけますよ。

そうそう！その前に次の約束は守って下さいね。

良くわからないファイルやフォルダは絶対に触らないこと！
人間でいうと体内を覗いているのと同じことでしたからね(^^♪

約束を破ってパソコンが動かなくなっても責任は負えませんので！

パソコンの構造を勉強をすることが目的ですので、くどいですが指示がないものについては触ってはいけませんよ。

それと、今回は必ず拡張子を表示させておいて下さいね。

たくさんのファイルが出てきますので、確実にそのファイルがわかるようにしておきましょう。

Windows パソコンでしたら、皆さんプログラムメニューの中に「アクセサリ」はありますよね。

では、その中のメモ帳や電卓というソフトを探しにいきますよ！

（※途中で「ファイルは表示されていません」と出た方は、この「フォルダの内容を表示する」をクリックして下さい）

●Windows95・98・Me の場合

１．まず何処にあるかの確認

スタート→プログラム→アクセサリ→メモ帳を右クリック→プロパティ

リンク先が　C:¥WINDOWS¥NOTOPAD.EXE となっています。

ハードディスク(C)の中の WINDOWS フォルダの中の NOTOPAD.EXE　がメモ帳ってことですね。

※拡張子 EXE(exe)は実行ファイルと言われるもの。メモ帳はソフトですので広い意味で実行ファイルとなります。ですから EXE ファイルなのです。

２．では探検に行きましょう

マイコンピュータを開く→ディスク(C:)を開く→WINDOWS フォルダを開く→その中に NOTOPAD.EXE というのがありますか？

通常ではアルファベット順に並んでいるので A・B・C・・・と見て行くと探すことができますよ。

３．確認してみる

NOTOPAD.EXE がありましたら、クリック（またはダブルクリック）で起動させます。
※何かメッセージが出た場合は、NOTOPAD.EXE ではない場合があります。
メッセージを×ボタンで閉じてもう一度確認して下さい。

メモ帳が起動することが確認できたらメモ帳を終了して下さい。

●WindowsXP の場合

１．まず何処にあるかの確認

スタート→すべてのプログラム→アクセサリ→メモ帳を右クリック→
プロパティ。

リンク先が　%SystemRoot%¥system32¥notepad.exe となっています。

XP の場合は表示が少し違いますが、ハードディスク(C)の中の Windows の中の system32 フォルダの中の notepad.exe　がメモ帳ってことです。

※ファイル名や拡張子の大文字・小文字は Windows のバージョンやお使いの
　パソコンの環境で異なる場合があります。

２．では探検に行きましょう

マイコンピュータを開く→ディスク(C:)を開く→Windows フォルダを開く
→system32 というフォルダを開く→ notepad.exe というのがありますか？

通常ではアルファベット順に並んでいるのでＡ・Ｂ・Ｃ・・・と見て行くと
探すことができますよ。

３．確認してみる

notepad.exe がありましたら、クリック（またはダブルクリック）で起動
させます。
※何かメッセージが出た場合は、notepad.exe ではない場合があります。
メッセージを×ボタンで閉じてもう一度確認して下さい。

メモ帳が起動することが確認できたらメモ帳を終了して下さい。

同じように、「アクセサリ」の電卓を探すと！

●Windows95・98・Me の場合

　リンク先が　C:¥WINDOWS¥CALC.EXE　となっていますね

●WindowsXP の場合

　リンク先が　%SystemRoot%¥system32¥calc.exe となっています。

その他にも私の場合(WindowsXP)で Word(2002)と Excel(2002)はというと？

　C:¥Program Files¥Microsoft Office¥Office10¥WINWORD.EXE

　C:¥Program Files¥Microsoft Office¥Office10¥EXCEL.EXE

※Word や Excel はバージョンやお使いのパソコン環境によっては、プロパティ
　に場所が表示されないものもあります。

パソコンで使うものは、全てハードディスクの中にきちんと整理されてあるん
ですね。

◆　本編：Windows の仕組み（No.4）

■　パソコンの構造について

では、今回は「エクスプローラ」を使いますね。

エクスプローラ＝探検家でしたね。(^^♪

マイコンピュータはパソコンの中をひとつずつ開いたり戻ったりしながら
パソコン内を移動したのですが、エクスプローラはパソコンの全体の構造
を見ながらパソコンの中を見たり管理できるんですね。

●パソコンの中を”ありの巣”に例えるとこんな感じ？

・マイコンピュータは入り口から中を覗くようなもの

・エクスプローラはありの巣を断面図にして見るようなもの

●エクスプローラの起動方法

Windows95・98・Me の場合

「スタート」→「プログラム」→「エクスプローラ」

WindowsXP の場合

「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「エクスプローラ」

または 95・98・Me・XP 共通

「スタート」ボタンを右クリック→「エクスプローラ」

●エクスプローラの概要

エクスプローラを起動すると、左（フォルダ）と右（左で選択されている項目の中身）に画面が分割されています。

この左（フォルダ）がパソコンの中を断面（階層）的に表示しているんです。

※この家系図みたいな構造を階層構造とかディレクトリ構造とか言います。

ディレクトリとはファイルやデータを分類・整理するための保管場所のことを意味しますが、現在ではフォルダって言いますよね。

最近ではメールを使われる方も多いので、左（フォルダ）と右（その中身）といった画面に慣れている方も多いと思いますが、以前はエクスプローラ症候群の人たちも多かったんです。

この家系図みたいなものを見ただけで、パニックになる方も・・・！

さて、パソコンの中を覗いているのですから、前号でご紹介したマイコンピュータとやっていることは同じです。

ただマイコンピュータと違うところは、見たい場所をすぐ見れるとか、データのコピーや移動なども、このひとつの画面でできることなどですね。

ですので、パソコンが上手な方はパソコンの中のファイルやデータの管理に「エクスプローラ」を使う人が多いんですね。

◆　本編：ファイルの検索とワイルドカード

■　ファイルの検索

「あの文書は何処に保存してある？」「私のパソコンの何処にあるのかなぁ？」
など、パソコンの中のファイルを探すときに使いますね。

●Windows95・98・Me の場合

「スタート」→「検索」→「ファイルやフォルダ」

●WindowsXP の場合

「スタート」→「検索」→「ファイルとフォルダすべて」

Windows のバージョンよって表示される項目や使い方に多少違いはありますが
基本的にはパソコンの中のファイル（データ）を探すことが目的です。

例えば、あなたがエクセルで作った「住所録」というファイルを探したい場
合に「住所録」で検索をすると、パソコンの中の「住所録」と名前が付くも
の全てが対象になってしまいます。

そんな場合は「住所録.xls」と拡張子まで入力して検索しましょう。

そうすると、パソコンは「住所録という名前のエクセルファイルだな！」と
認識してくれます。

住所録というワードのファイルの場合は「住所録. doc」ですね。

さて、今度は名前を忘れてしまった場合や、パソコンの中にどんなファイルを残してあったかなどを確認する場合。

例えば、ご自分のパソコンの中にあるすべてのワードのファイルを見てみたい場合などですね。

そんなときはこんな風に入力して検索します

「*. doc」

. doc はワードの拡張子だと言うことはわかりますよね。

では「*」アスタリスク　は何なのでしょうか？

これは、文字を特定しない（任意）という意味で使えるのです。

こういった使い方ができる記号の事を「ワイルドカード」と言います。

検索のほかにもワイルドカードを使うことがパソコンではあったりします。
知っておくと便利ですよ。

その他にも「？」もワイルドカードのひとつです。

但し、「*」の場合は、「*」１個で何文字分でも代用できますが、
「？」の場合は、「？」１個で１文字のみの指定となります。

例えば、あいうえお. doc　というファイルを探すとき

「あい*.doc」「あい*お.doc」はOKですが、
「あい?.doc」「あい?お.doc」ではダメで
「あいうえ?.doc」「あいう?お.doc」ではOKです。

さて、このワイルドカードを使って、あなたのパソコンにある以下のような
ファイルを探してみて下さい。

・写真ファイル（LPEG形式）　検索方法は「*.jpg」

・イラストファイル（GIF形式）　検索方法は「*.gif」

・静止画像ファイル（BMP形式）　検索方法は「*.bmp」

・動画ファイル（AVI形式）　検索方法は「*.avi」

・
・
・
・

要するに、拡張子がわかると検索もできるし、ファイル名を覚えておくと
すぐに探し出すことができるということですね。

上記は基本的な検索方法の説明ですが、さらに検索の中のさまざまな機能を
使うことでもっと細かな検索も可能になります。

◆　**本編：ショートカット？**

■　ショートカット

以前にもショートカットについてはご紹介したことがありましたが、今回はWindows 基礎・応用編でのショートカットということでご説明しますね。

Windows パソコンでショートカットと呼ばれるものには３つあります。

（※ショートカット＝近道）

・ショートカットアイコン

・ショートカットメニュー

・ショートカットキー

ですね。

●ショートカットアイコン　＝　近道ができるアイコン

これは先日もファイルのところでご紹介しましたが、右下に矢印があるアイコンでしたよね。

近道ができるアイコン　→　ここから素早く利用できるためのアイコン

●ショートカットメニュー　＝　近道ができるメニュー

これもこれまでによく出てきましたが、もう一度確認しておくとマウスの右クリックで出てくるメニューですね。

近道ができるメニュー　→　ここから素早く利用できるためのメニュー

●ショートカットキー　＝　近道ができるキー操作

これはキーボード編でご説明したことはありますが、実際にはあまり使っていない方も多いのではないでしょうか？

でも、このショートカットキーを使っている人ほど何を隠そうパソコンを上手く使えているんですよね。(^^♪

今はマウスでほとんどの事ができますが、これは指差し棒で「これ！」ってやっているのと同じですものね。

もちろんマウスが使えるようになったのでパソコンが使いやすくなってきたことも事実ですが、本来パソコンはキーボードでほとんどの事ができるのですから、いちいちマウスに手をやらなくても操作はできますよ。

そうすることで、よりスピーディに、より確実にパソコンを使うことができるんです。

◆　終わりに

Windows 編はいかがだったでしょうか？

パソコンの構造やファイルやフォルダ、メンテナンスなど、本当はこういったところを知っていてはじめてパソコンがわかり、使いこなせるようになるんですね。

確かにパソコンの中と言われても、実際に手で触れたり、立体的に見たりできないので、感覚的に分かりづらいところもあるかもしれませんが。

車の構造がわからなくても運転できるのと同じですかね。

でも、いざ故障やトラブルになるとどうして良いのかわからないというのは、パソコンも同じような感じですね。

知っていると、いろいろと対処できるけれど、知らないと人任せになってしまう

知らなくても使うことはできますが、あなたはどちらになりますか？

あなたのパソコンライフのお役に立てましたら幸いです。

平成 17 年 8 月 1 日

クリックアート　パソコンスクール

代表　羽根田 雅幸